

スパルタカス (1960)

SPARTACUS

メディア 映画
ジャンル 歴史劇 ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 198分
初公開日 1960/12/15
公開情報 U N I
リバイバル 1974/09 [C I C]

【キャッチコピー】

大ローマ帝国にたった一人で挑んだ男スパルタカス、その愛と感動の生涯！！
空前の巨費と最高のキャストでハリウッドの情熱が この巨大なスペクタクルを 甦えらせたー
(リバイバル時)

【解説】

ローマ帝国時代、将軍クラサスに叛乱軍を組織して立ち上がった奴隷スパルタカスの物語をスタンリー・キューブリックが映画化したスペクタクル巨編。奴隷のスパルタカスは商人バタイアスに買われ、剣闘士としての訓練を受けていた。ある日、ローマの大物クラサスが訪れ、剣闘士の真剣勝負を要請。スパルタカスと黒人のドラバは戦い、スパルタカスを仕留める寸前にドラバはクラサスに向かって槍を投げつけたため、その場で処刑されてしまう。そして好意を抱いていた女奴隷バリニアが、クラサスに見そめられ売られていくのを目撃したスパルタカスはついに怒りを爆発させる。

いわゆるハリウッド製史劇の極北をゆく、厳しく力強い革命的な映画だ。ここで描かれるのは、単なるローマ帝国への反乱ではなく、失敗に終わるからこそ正しい“革命”の姿であるといえる。原作者ファスト、脚本家トランボ、そして製作者兼主演のダグラスの意図は明白だ。大戦は終わっても冷戦が始まり、いつ収まるとも知れぬ争いの時代に、人間の自由と尊厳の死守を訴える本作の問いかけは、現在もなお、我々に重くのしかかってくる。また、この映画のメガホンが、降板したアンソニー・マンの手からキューブリックに渡ったことも幸いだった。完璧なビジュアリストによる画面は、きわめて熱い物語を冷然と切り取って、スペクタクル・シーンにも瞬きも出来ぬ密度を作り上げている。91年の復元完全版（197分）では、カーティスとオリヴィエの同性愛をほのめかす場面などが加えられ、更に評価を高めた。

【クレジット】

監督	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
製作	エドワード・ルイス	Edward Lewis	
製作総指揮	カーク・ダグラス	Kirk Douglas	
原作	ハワード・ファスト	Howard Fast	
脚本	ダルトン・トランボ	Dalton Trumbo	
撮影	ラッセル・メティ	Russell Metty	
音楽	アレックス・ノース	Alex North	
タイトルデザイン	ソウル・バス	Saul Bass	
出演	カーク・ダグラス	Kirk Douglas	スパルタカス
	ローレンス・オリヴィエ	Laurence Olivier	マーカス・リシニアス・クラサス
	チャールズ・ロートン	Charles Laughton	グラッカス
	ジーン・シモンズ	Jean Simmons	バリニア

ピーター・ユスティノフ	Peter Ustinov	レンチュラス・バタイアタス
トニー・カーティス	Tony Curtis	アントナイナス
ジョン・ギャヴィン	John Gavin	ジュリアス・シーザー
ウディ・ストロード	Woody Strode	ドラバ
ジョアンナ・バーンズ	Joanna Barnes	クラウディア・マリウス
ニナ・フォック	Nina Foch	ヘレナ・グラブラス
ジョン・アイアランド	John Ireland	クリクス
ハーバート・ロム	Herbert Lom	レバントス
ジョン・ドール	John Dall	マルカス・グラブラス
チャールズ・マックグロー	Charles McGraw	マルセラス
ハロルド・J・ストーン	Harold J. Stone	ダビド
ピーター・ブロッコ	Peter Brocco	ラモン
ポール・ランバート	Paul Lambert	ガニカス
ジョン・ホイット	John Hoyt	カイアス
ロバート・J・ウィルク	Robert J. Wilke	警備隊長